

第二十五回 桂川・相模川流域シンポジウム

海洋汚染とプラスチックごみを知ろう

私たちのできることから始めよう

開催日時
2019年 11月10日
13:00~17:00

参加費 無料・事前申込 定員 300名
お問い合わせ 山梨県事務局 TEL:0554-45-7811
神奈川県事務局 TEL:045-210-4352
ホームページ <http://katurasagami.net/>

場 茅ヶ崎市役所分庁舎 6階コミュニティホール
所 茅ヶ崎市茅ヶ崎1丁目-1-1 JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩約7分
＊山梨県からは送迎バスが出ております。

主催：桂川・相模川流域協議会 共催：茅ヶ崎市

イラスト：安斉俊

シンポジウムプログラム

基調講演 マシンガンズ滝沢と考えるゴミ問題～清掃員から見た景色～

講師：太田プロダクション マシンガンズ 滝沢秀一氏



＜滝沢秀一（たきざわしゅういち）氏＞
1976年、東京都生まれ。1998年にお笑いコンビ
“マシンガンズ”を結成。ゴミ清掃員の仕事を始めて7年
になり、お笑い芸人は副業に。6歳と3歳の子供がいる。
エッセー「このゴミは収集できません」（白夜書房）
や妻と共同制作した漫画「ゴミ清掃員の日常」（講談社）
新刊「ごみ育 日本一楽しいごみ分別の本」（太田出版）
など体験を基にした著作もある。

ごみ清掃兼芸人が夫婦で描く
ごみのエッセーまんが

ゴミ清掃員の日常

原作・構成／滝沢秀一
まんが／滝沢友記



「ごみ育（いく）」ごみ清掃員を7年間やって、ごみはあなどれない、ごみは嘘をつかない、ということに気づきました。
あまり教えられる機会がない「ごみとの付き合い方」を自分が教えてあげれば、子どもたちが自分で考えられる年齢に
達した時に「選択肢」ができると信じています。（「ごみ育」まえがきより）

事例発表



相模湾の海岸ごみの実態 ～増え続けるプラごみ～

公益財団法人かながわ海岸美化財団 柱本健司氏（日々格闘している現場からの実態をレポート）



山梨県内のプラスチックごみへの取り組み

海のない山梨県内で現在進められているプラスチックごみ対策の概要を紹介する



「海が終わってしまえば、地球は終わりだ！」子どもたちとマイクロプラスチック撲滅大作戦

横浜市立瀬谷第二小学校6年1組、横浜市立日枝小学校4年2組
コーディネーター：豊田直之氏（NPO 法人海の森・山の森事務局理事長）



事業者の取り組み 100%海洋ごみ（廃プラ・ペットボトル）が「ハイテクスニーカー」に！

株式会社 アディダス（スポーツの力を借りて海洋プラスチック汚染に対する意識を高める環境活動）



「かながわプラごみゼロ宣言」の取り組み

神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課長 穂積克宏氏



会場

茅ヶ崎市役所分庁舎 6 階
コミュニティホール

茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目 1-1

アクセス

JR 茅ヶ崎駅

北口から徒歩約7分



- 原則、公共交通機関にてお越しください。
- 山梨県からは送迎バスが出ておりますのでご利用ください。
- 山梨県参加者は茅ヶ崎海岸で体験があります。

-海岸のマイクロプラスチックを拾ってみよう-

山梨県からの無料送迎バス

乗車場所及び集合時間は次の通りです。

- 道の駅富士吉田駐車場・・・【8:30 集合】
- 南都留合同庁舎正面入口前・・・【8:55 集合】
- JR大月駅南口広場・・・【9:20 集合】

お申し込み

下記の参加申込書により、事務局宛に **10月31日（木）** までに FAX または、郵送でお申込みください。

山梨県事務局

山梨県富士・東部林務環境事務所環境課

〒402-0054 都留市田原2丁目13-43 FAX:0554-45-7807 TEL : 0554-45-7811

神奈川県事務局

神奈川県環境農政局緑政部水源環境保全課

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 FAX:045-210-8855 TEL : 045-210-4352

第25回 桂川・相模川流域シンポジウム 参加申込書

第25回桂川・相模川流域シンポジウムに参加します。（1枚3名まで）

申込代表者氏名 _____ 氏名 _____ 氏名 _____

申込代表者連絡先 TEL _____ E_mail _____

山梨県にお住まいの方 バスの利用について該当箇所を○で囲んでください。

〔希望乗降場所〕 道の駅富士吉田 南都留合同庁舎 JR大月駅南口 バスを利用しない